

知的財産管理技能士・活動報告

講師として活動する知財技能士

『とっとり知財塾～知的財産管理技能検定3級対策講座～』 米子会場・鳥取会場

(主催／公益財団法人鳥取県産業振興機構)

公益財団法人鳥取県産業振興機構では、知的財産に関わるフィールドで幅広く活躍できる専門人材を鳥取県発で養成することを目的として知的財産管理技能検定の活用を企画、3級対策講座「とっとり知財塾」を開講し、その講師に知財技能士が起用されました。実務経験豊富な知財技能士が出題範囲に的を絞ったポイント解説を行い、100問以上の検定過去問題に取り組むことにより、受講者は知的財産管理技能検定3級合格を目指しました。

講師（五十音順）：

- ・我妻潤子（二級知財技能士（管理業務）、AIPE 認定知的財産アナリスト）
- ・大久保国明（二級知財技能士（管理業務）、AIPE 認定知的財産アナリスト）
- ・竹本和広（一級知財技能士（特許専門業務）、AIPE 認定知的財産アナリスト）

【米子会場】 受講者数：18名

全4回（2019年1月17日、24日、31日、2月8日）

講義内容：講座ガイダンス、特許法、著作権法、意匠法、商標法、条約、関連法規、実戦形式の検定過去問題答練

【鳥取会場】 受講者数：22名

全4回（2019年6月3日、11日、17日、25日）

講義内容：講座ガイダンス、特許法、条約、民放・独占禁止法、意匠法、商標法、その他関連法規、実戦形式の検定過去問題答練

講師感想：鳥取県産業振興機構で県内企業に広く参加を呼び掛けた結果、受講者の勤務先は、製造業、ソフトウェアで7割、他には建設、公的機関・学校、流通と非常に多彩で、経営者、企画部門の比率が高かったのが特徴的でした。業務時間内の受講ということもあり、非常に熱心、前向きで、業務で直面し



ている相談などを受けることもありました。

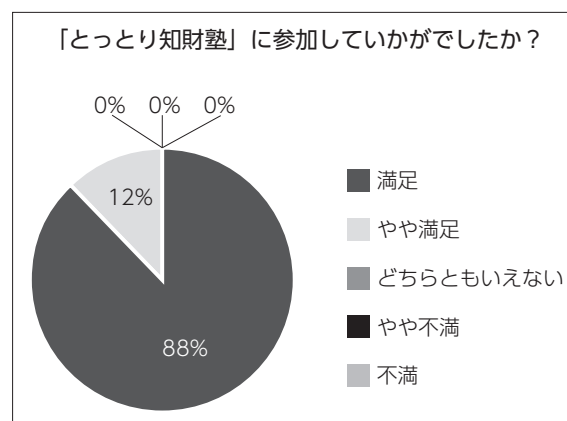
講師の一方的な講義ではなく、受講者自身が考え、

答える要素を随所に取り入れた講座を準備した結果、受講者の満足度、検定合格率ともに高いものが得られたと思います。

また、講師を担当した「知財技能士講師チーム」では、講師スキル向上を目指して、各メンバーが担当する講座の相互見学や教授法の勉強会を行ってきました。本講座では、それらの成果を存分に発揮できたことも、受講者の満足に繋がったのではないのでしょうか。

対策講座の開催要望は後を絶たないのですが、充実した講座を全国で開催するには、講師を担える人がまだまだ足りません。「知財技能士講師チーム」では、共に研鑽できる仲間の参加をお待ちしております。（竹本技能士）

受講者アンケート一部紹介（鳥取会場）



「自分で勉強を始めるにはハードルが高く感じていたので、良いきっかけになりました。また、知財に関して学ぶのが楽しくなってきました。」

以上